

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第23号

令和5年10月11日発行

<敬称略>

川越校外学習

B組

僕は川越に行って学んだことは主に三つあります。

まず、班長の大変さです。行く前には班長としての実感があまりわからなかったけれど、実際に行ってみてやるのがたくさんあり、大変でした。班員が少し遊んでいたら注意したり、電車では「静かに」と声かけをしたり。それでも、すごくやりがいのある仕事をしたなと思いました。

次に、楽しく学ぶことです。事前学習の時にも実行委員がおもしろい劇をしました。しかし、おもしろいだけではなく、分かりやすかったので、楽しく学ぶことの大切さに気づきました。僕のイメージでは、しっかりきちんと覚えるのもいいですが、楽しく学習するとより印象に残ると思います。川越では計画通りにいかず、先生に電話したり、道に迷ったりと忙しかったですが、また川越に行きたいなと思ったので、いい校外学習になったと思います。

最後に、臨機応変に対応することです。僕たちの班の軽食するお店は、行ったときにまだ開店していませんでした。だからといって開店するまで一時間待つと残りの場所が行けなくなってしまいます。そこで、どうやったら、なるべく計画通りに行けるかを考えることが大切だと学びました。

今回の校外学習で成功したことも失敗したこともありましたが、でも、みんなで楽しく学習できたので良かったです。

班で“楽しく学ぶ”ことを実践していましたね！



川越校外学習で学んだこと

B組

私が川越校外学習で学んだことは、三つあります。

初めに、川越に行ってからコースを考えて決めることです。私はコース係なので、どこに行くか、どのくらい時間がかかるかなどを決めて、班の計画を立てなければいけません。さらに、私はどうすれば時間や道のを調べるができるかあまりわからなかったのも、とても大変でした。だから今回、コース係を通して、計画の立て方、調べ方を知ることができました。

次に、きまりやルール、マナーがあることの大切さです。校外学習の前日に、学級委員会の人たちが劇を通して、きまりやマナーについて分かりやすく伝えてくれました。たしかに当日になると、気持ちが高まり、楽しくなってしまいますが、きまりやマナーを守らないとその楽しさも失われてしまいます。私は楽しむことももちろん大切ですが、決まりを守ることも大事だということを学ぶことができました。

そして、歴史を「見て感じる」ことです。川越では、たくさんの昔の建物や神社があり、とてもすばらしかったです。蔵造りの建物はあまり見ないので、そのようなものを見て、歴史を「見て感じる」ということを学ぶことができました。

私はこの川越校外学習を通して学んだことをスキー合宿などで生かしていきたいと思いました。



**みんなできまりやマナーを
守ろうとする意識が高く、
とてもすばらしかったです。平井**